

印刷(Print)に携わる人(Man)の会報です。

ピーマン5

ファイブ

2013
No. 48

平成25年 1月

大阪府印刷工業組合・福島支部/大阪福島印刷工業会 会報

発行人/松本直樹

ファイブ

5つの地域が
調和して
業界の発展と
共存共栄を計る。

福島区・北区(旧大淀)
此花区・西淀川区
その他の地区

年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、当会の事業運営に格別のご支援とご協力を賜りましたことを厚くお礼申しあげます。

昨年、政治経済で私たちの日常生活にも影響するよう大きな事件がありました。スポーツでは、7月ロンドン五輪開催で日本のメダル数が、過去最多の獲得になり、競技を通じて選手たちが、日本国民に感動と勇気を与え、震災以後の閉塞感を一気に吹き飛ばしてくれました。また、今後の生活に直結する消費税増税法案が8月に成立。

9月には中国各地で尖閣諸島国有化に反発しての反日デモが発生し、日本が抱える周辺諸国との領土問題の大きさを改めて考えさせられました。一方、印刷業界での、昨年の大きな問題は、5月に校正印刷会社で、従業員や退職者が、相次いで胆管がんを発症した問題でした。その後新聞で大きく報道され、我々が日常的に使用している有機溶剤の化学物質が体に影響があるか社会問題になりました。大量の洗浄剤の換気不十分な職場環境での使用、安全対策の不十分さが指摘されましたが、根底には、日常使用による慢心と化学物質への関心の低さが原因しているのではないのでしょうか？

今回の報道を機に、各種セミナーへの参加、知識の取得、自社の有機溶剤、化学物質の洗い出しを行いましたので、これらの一連の行動は、将来に向けての有機溶剤中毒撲滅につながると思われたい。

日常使用に際しても、洗浄剤の容器に蓋をするとか、使用済みウエスを投入するポリバケツに蓋をしておくなどの、少しの改善工夫で、場内放散は抑えられます。今年は、印刷業界の環境対応を、改善工夫でひと回り大きな視点から捉えることによって、安心安全が担保される職場 業界へと変革できると思います。同時に安心安全な職場環境から更なる自社の変革を実践するには、改善工夫と過去の成功や失敗事例から学んだ体験を、自社の意思決定に生かし、ビジネスの幅を広げることが必要です。

環境に配慮して廃棄物の削減に取り組んだり、資材の最適化を研究し、環境問題を労使間で、改善していくことで新しいビジネスに繋がっている中小印刷会社もあります。

環境対応は、非常に範囲が広く難しいものがありますが、次代を担う印刷会社として環境対応製品の開発なども視野に入れて行きたいものです。最後になりましたが、今後とも当会発展のためより一層のご支援をお願いする次第でございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

平成二十五年一月

大阪福島印刷工業会

会長 松本直樹

新年互礼会

平成24年1月13日(金)
ホテル阪神 エメラルド

大阪福島印刷工業会の平成24年新年互礼会は、1月13日ホテル阪神に33名の正会員、賛助会員、来賓が集い開催された。

初めに松本会長が「去年は東日本大震災や台風など非常に災害の多い年でした。業界全体も影響を受けより厳しい状況となっています。私が今年取り組もうとしているのは人材教育です。見て覚えさせるのではなくしっかり教えて育てる。相手を思いやる心と率先して行動することが出来るリーダーシップのとれる社員が育つようにコミュニケーションを大切にしたい。皆さんも出来るだけ声掛けをして社員とのコミュニケーションをとってください」と挨拶された。

次に西井理事長からの祝電が披露され、続いて来賓の大阪府印刷工業組合副理事長吉賀文雄様にご挨拶いただいた。



挨拶される松本会長



表情改善セミナー

吉賀氏は、支部の協力に感謝を述べられ、福島支部から互礼会出席者に配布した「印刷産業経営羅針盤」の説明で「羅針盤という名の通り会社の方向性を示すために活用していただきたい。自社を分析し経営状況を知る、自社を数値化すること、この度作成した「業態変革実践マニュアル」を用いて社員と一緒経営目標や経営理念を立てて会社の方向性を考えて頂きたい。」と挨拶された。

続いて、新入会員の工文社様が欠席のため入会の報告だけさせていただき、講師に中川實千枝氏を招いて「表情改善セミナー」に移った。

第一印象の8割が外見。その中でも表情は重要で改善することにより声にも張りが出て好感度もUPするという事で30分間表情筋のエクササイズをしていただいた。

徳田前会長の乾杯で懇親会に移り、歓談をはさんで経営教育委員会による恒例ビンゴゲームが始まった。一等賞品の高級牛肉を狙って会員からの「リーチ」のコールにも力が入っていた。当たった賞品を手にする会員の笑顔は春一番の小さな幸福に包まれていた。

西田副会長が中締め挨拶を行い三本締めの手打ちで午後9時前にお開きとなった。

定時総会

平成24年4月20日(金)
ホテル阪神



4月20日(金)に正会員25名の出席でホテル阪神に於いて総会を開いた。

定刻午後6時に中川総務委員長の司会により開会が告げられ、はじめに松本会長が「想定外のこと起きた時に会社としてどう対処するか或いはそこにどのような存在価値、存在意義を持つかを考えていく必要がある。組合活動も同じで福島支部の存在意義を考えていく時だと思ふ。本日の総会で事業計画、予算等ご審議いただき、皆



松本会長

で考えていきたい。」と挨拶があった。続いて大阪府印刷工業組合西井理事長からの祝電が披露され審議に移った。

谷口副会長から平成23年度行事報告の後、松本会長が議長に選出され、審議に入った。平成23年度決算報告(高木会計次長)、会計監査報告(阿野監査役)、平成24年度事業計画案(高木副会長)、規約改正案(松本会長)、平成24年度予算案(谷口副会長)が審議され承認された。また、今年度は役員改選の期に当たるので谷口副会長より経緯の説明と、松本会長の再任承認の上げがあり、満場一致で承認された。その後、松本会長就任挨拶、新役員及び委員に委嘱状の伝達が行われた。続いて、福井ビアパーティ委員からアンケートが配られ、協賛会社連絡先確認の協力要請があった。最後に緑青会宮田会長から青年会の活動報告があり、閉会となった。

次いで大印工組の井下常務理事からご挨拶いただき、大島幹事の乾杯で懇親会を行った。歓談のひと時を過ぎた後、これからの行事の案内があり午後9時に西田副



大印工組の井下常務理事

会長の一本締めでお開きとなった。

定期健康診断と特殊検診

参加企業	6社
参加人員	53名
特殊検診	11名
受診場所	3社

本年度の定期健康診断と有機溶剤の法定特殊検診を福慈会クリニック様のご協力により7月19日(木)に実施いたしました。

本年は受診場所の提供を谷口印刷紙業株式会社様・株式会社高木新盛堂様・全版株式会社様3社に協力して頂き、参加企業6社、53名の方が受診されました。従業員の定期健康診断とは、企業が労働者に対して定期的に受診させなければならぬ健康診断です。これは労働安全衛生法および労働安全衛生規則によって定められています。事業者が実施を怠ったり、労働者が受診を拒んだりすると、企業側が法的処分を受ける場合があり注意が必要です。企業は従業員の健康状態を把握・管理する義務があり、そのために行うのが定期健康診断です。特に今年には新聞で承知の通り大阪の印刷校正会社で洗浄剤が原因と思われる胆管ガン発生の報道があり、業界をあげて有機溶剤中毒予防対策と有機溶剤特殊健康診断の徹底と

作業環境測定の実施が義務づけられている事の周知を行っているところです。

又、厚生労働省労働基準局より全印刷業者に化学物質管理に関する調査票が配布され、問題ありの事業場には監督指導や個別指導があるとの情報があります。大阪福島印刷工業会の会員においては化学物質による健康障害の発生を未然に防ぐためにも、定期健康診断を有効に活用していただき従業員の健康管理に役立たせて欲しいと思います。職業性疾患を予防するためには、有見となった状態の改善を図ることが重要です。事業者の具体的な取り組み事項として健康診断に異常の所見がある方には、医師の意見を勘案し、作業の転換、労働時間の短縮等の就業上の措置を実施する。定期健康診断結果を働く方へ確実に通知する。健康診断の項目に、異常の所見がある方など健康の保持に努める必要がある方について、医師や保健師による栄養改善、運動等の保険指導を行い、働く方自身も保険指導を利用して、その健康の保持に努めることが必要です。

企業においても従業員の健康管理は企業の利益につながるものであり毎年必ず定期健康診断を受けさせ、従業員の健康状態を把握し健康維持のための適切な指導を行いましょ。

労務・環境委員会 貞宗伸二

福島・北親支部 合同セミナー

参加者 113名
大阪府商工会館 午後6時15分



セミナー講師 森祐司氏 松本会長

福島・北親支部合同セミナーは6月21日(木)大阪府商工会館に113名が参加して開催された。

講師に有限会社ザッツの代表取締役社長森祐司氏を迎え「デジタル化の流れを見据えて取り組むべき課題」と題し講演して頂いた。

森氏は印刷業界の現状を、紙からデジタルへの移行は避けては通ることでできないものになっていくでしょう。もちろん紙が無くなる事はないと思うが、紙に

新しい付加価値を付けて仕事に取り組むことが必要だと、デジタル化の現状を具体的に話された。

デジタルデバイス面については、アップル社が開発・提供するオペレーションシステム iOS を搭載する iPad、iPhone、iPod や、オペレーションシステム Android (アンドロイド) を搭載したスマートフォンやタブレット型PCなどの携帯端末が一般市民の間で急速な広がりを見せている。

電子書籍への対応を迫られている出版業界では、電子書籍の数もまだまだ少なく、あまり商売になっていないのが現状です。また電子書籍化のツールやフォーマットも色々あり何が残っていくのかも分かりづらい状況だと話された。

ツールやフォーマットとして紹介されたのは、アドビシステムズ社が開発した電子文書のファイル形式「PDF」、読みたい部分をタップすると記事がポップアップして、その枠の中でテキストがスクロールできる「MC Magazine」、Mac App Store から無料でダウンロードできる「iBook Author」、米国の電子書籍の標準化団体の1つである国際電子出版フォーラムが普及促進する「EPUB」、さらには、Adobe Cloud で提供予定の「Adobe Digital

Publishing Suite」などでした。

講師の森氏は最後に、新しい分野への取り組みには人的スキルアップが重要で、特にウェブページがスクリーンに表示される際の色・サイズ・レイアウトなどの表示スタイルを指定することができる「CSS」のスキル、ウェブページ内の各要素の意味や情報構造を定義するときの「HTML」のスキル、動画や音声、パノラマなどの制作スキル、さらにはプログラムの知識が求められると話された。

私たち印刷業者が編集技術や編集データを持っている強みを生かして、今後どのように勝ち残っていくのか、課題は山積しているように感じられた講演会でした。

最後に松本直樹福島支部支部長が代表して講師に謝辞を述べ午後8時散会となった。



第9回

懇親Party



開会宣言をされる高木運営委員長



挨拶される松本会長

平成24年8月2日(木)
ホテル阪神10階

常に時代の中心。

PRINTING

印刷技術のあらゆるニーズに
信頼でお応えします。



谷口印刷紙業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲4丁目2番1号
電話06(6458)0274(代表) FAX06(6458)0276
E-mail:a-print@m8.dion.ne.jp

「印刷業」から「情報加工業」へ

- デザイン 企画
- D.T.P. 総合印刷
- WEB アプリ開発

Total Information Solution
Keibunsha
株式会社 啓文社

〒555-0023 大阪市西淀川区花川12-14-14 TEL 06-6471-0431 FAX 06-6471-4508
<http://www.kibunsha.co.jp> E-mail : info@kibunsha.co.jp

MURATA
PRINTING & CARTON

新しい技術とアイデアを結集して
前進する印刷紙器の一貫メーカー

Murata Printing & Carton Co., Ltd.

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2丁目5番30号
TEL. (06) 6451-1051 (代表) FAX. (06) 6451-3386
<http://www.murataprinting.co.jp>



第9回懇親ビアパーティが8月2日(木)にホテル阪神で開催されました。参加人数は240名で毎年減少していますがその分、座席や通路に余裕のあるレイアウトが出来、ホテルの食事と併せてワンランク上のビアパーティになりました。

午後6時30分に総合司会の荒川ビアパーティ運営副委員長を中心に若山委員、アシスタントの富田さんの司会で開会し、松本会長・高木ビアパーティ運営委員長がそれぞれ参加していただいた会員、従業員、ご家族、協賛会社にて感謝の挨拶がありました。

ブッフエオープンと共にイベントも始まりです。今年には音楽ライブとベリリーダンスのコラボで、第一部は「懐メロ特集」やお馴染、宮田氏とのデュエットとSakiさんのオリエンタルベリリーダンス。ベリリーダンスを初めて見る方も多く、妖艶なダンスに魅了されていました。お楽しみ抽選会ではホテル阪神のランチ券・ディナー券をはじめ、タイガースグッズやバラエティー豊かな景品に盛り上がりました。

今回3回目になる西潟さんはオリエンタルベリリーダンサーSakiさんとお知り合いということで演出もお任せし、第二部では西潟さんの歌でベリリーダンスをアレンジしてもらいました。雰囲気の違いの違わすステージに飽きることなく特に男性は釘付け状態でした。

楽しい時間は瞬間に過ぎ、8時50分に西田副会長の中締め挨拶でお開きとなりました。次回は第10回を迎えますので、より楽しく、より懇親が深まるビアパーティにしたいと思っておりますのでご協力とご参加をお願いいたします。

ビアパーティ委員会 運営副委員長

中川敏之



エコロジーを創造する ニチラン

NRK 日本欄野工業株式会社

〒550-0003大阪市西区京町堀1-15-13
TEL 06-6441-4677~9 06-6443-4325
FAX 06-6443-4327

KOMORI
Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション

大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-11-3
TEL. 06-6939-3051~4(営業直通)

<http://www.komori.com>

松山道後

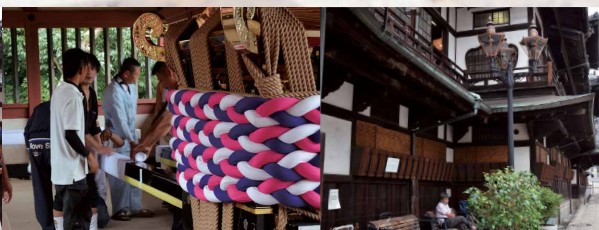
平成24年度 懇親旅行



谷口副会長の乾杯のご発声



松本会長のご挨拶





10月6・7日に秋季懇親旅行を開催しました。当日の参加者は、26名の参加が有り、鉄道を利用して松山道後温泉へ。両日は、大変天候にも恵まれ良い旅行になりました。

1日目

午前8時半の集合に誰一人遅れることもなく、9時に新大阪を出発し、岡山から在来線に乗り継ぎ、瀬戸大橋から瀬戸内沿いを走り、松山へ到着したのは、1時半過ぎでした。(車内で昼食の駅弁を食べました。)それからホテルに荷物を置き観光組と温泉地散策組に分かれて行動しました。

観光組は、「伊予かすり会館」(かすりの製造工程などを見学)、「正岡子規記念博物館」(子規の生涯のビデオや遺品などを見学)そして四国は八十八札所の五十一番目の石手寺をお参りしました。



散策組は、駅前「からくり時計」や地元酒蔵や商店街を巡り、道後温泉本館での入浴などフリータイムを楽しみました。

6時半より荒川厚生委員長の司会で懇親が

始まりました。松本会長の挨拶に続き、谷口副会長の乾杯の発声とともに美味しい料理、お酒が進む中、ご当地の名品を賞品に取り揃えた懇親旅行恒例のビンゴ大会で盛り上がりました。懇親会終了後のホテル内での松山太鼓の演奏会は、迫力があり素晴しかったです。

2日目

今朝は、道後温泉駅前で松山地祭(当日、市内の至るところで行われていました)を見学。朝6時に神輿が激しくぶつかり合う「神輿のけんか祭」は、凄く迫力がありました。ただ、道後の名物、本館の二番太鼓の音が、祭の活気に消されて聞こえなかったのは、残念でした。

朝食後、9時にホテルを出発し、道後温泉から坊ちゃん列車に乗り、松山の中心地に近い大街道へ。駅近くの「坂の上の雲ミュージアム」を見学後、ロープウェイで「四国一名城松山城」へ。松山城の天守閣からは、市内地を一望でき、大変すばらしい眺めでした。城山を下山後、バスで昼食場所まで移動。そして松山駅で最後の自由時間を過ごした後、3時半頃、楽しかった松山の町を後にして午後7時過ぎ帰阪、新大阪駅構内で無事解散となりました。



緑陰講座

緑陰講座が9月8日(土)午後1時30分から「武田尾温泉 紅葉館 別邸あざれ」に於いて、労務・環境委員会と経営教育委員会の合同開催で17名の参加があった。

大島労務・環境委員長の司会で開会し、最初に松本会長が挨拶を行い、「会員の参加に感謝するとともに、本日は身近なテーマに設定しましたので、将来のことを考えて役立つものになるよう勉強していただきたい。」と述べられた。

講師にエイチ・オール・エム・オフィス取締役社長の中尾文彦氏(大阪府印刷工業組合 労務担当顧問)を迎え、「年金について」と題し1時間30分講演をしていただいた。公的年金はみんなが加入し支えあう制度で、「基礎年金」



「厚生年金など」の二階建てになっている。「基礎年金」はたくさん保険料を納めていても支給額は平均化され大差はないので、「厚生年金」や「民間の個人年金」の上乗せ部分、定年後の収入などしつかりした老後設計が必要である。経営者側からみると来年からは61歳まで年金の支給が無くなるので再雇用のメリットが減る。政府の方針や給付と負担のバランス等により変化していくので、雇用形態の見直しが必要となっていく。

また、「大阪府の印刷工場における疾病災害」災害調査報告書から胆管がん発症と印刷業務の因果関係と我々が取り組むべき問題、労災保険についても説明いただいた。

講演が終了すると源泉かけ流しの温泉につかり、小林経営教育委員長の司会で懇親会が始まった。初参加の(株)全版吉岡社長、賛助会員(株)シオザワさん、(株)宗次さんの紹介があり、料理家 神田川俊郎氏プロデュースの料理を楽しみ、夕刻5時30分西田副会長の中締めで散会となった。

第3回 印刷技術者委員会セミナー

平成24年11月9日(金)ホテル阪神に於いて午後7時より「デザイン編」のセミナーが正会員・賛助会員合わせて13名が参加して開催された。

セミナーは、第1部「MUD作品の解説・これからのMUDの取り組み」第2部「日本とアメリカのデザインについて」の2部制で行われた。

第1部ではMUDグランプリを2度受賞された株式会社遊文舎さんからデザイナー3名を招いてコンセプト、プロセス、注意点などを実際に作成した立場から解説していただいた。配色やMUDフォント、ピクトグラム、SPコードの併用によって「誰もが公平に見て、触れて、使用できることが目的」としたデザインの取り組み方を勉強した。

第2部ではアメリカでグラフィックデザインを学ばれ、デザイナー、プロジェクトマネージャーとして10年活躍された松尾彩氏を講師に、作品を提示してもらいながら解説していただいた。まず、感じたことはクライアントの要望に応えるデザインとそ

れを実現するクオリティの高さが必要であるということ。正直、印刷会社任せの作品が多く、複雑なもの手作業でないと対応できないし、「コストや時間の制限が厳しい日本では展開が難しいように思えた。しかしながら、紙質や折方、シリーズ化、表面加工などいろいろな面で提案し、リサーチを繰り返し、クライアントとの距離を縮めていく過程

は、大変参考になるセミナーであった。今回、MUDが視覚を中心に「誰もが公平に」という観点であるのに対して、第2部で特定のマーケットに絞込み、色彩とデザイン性、触感を重視した作品の両方のデザインを勉強出来ることで各社の得意先へのアプローチの仕方に大きなヒントがあるように感じた。



四六半載 **OLIVER480SD/SDP**

さらにグレードアップ!!

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Oliver 480SD 四六半載4色印刷機

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9 TEL.(03)3643-1131 FAX.(03)3643-1138
大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31 TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

SAURER 株式会社

班別懇談会 平成24年度 1班~6班

1・3・5 班 合同懇談会

と き 11月16日金曜日 午後6時30分
 ところ かに道楽梅田店
 参 加 14名参加



1班,3班,5班の合同班別懇談会は11月16日かに道楽梅田店に14名が参加して開かれました。

竹本誠二班長の司会で、最初に松本直樹会長は組合本部と支部との関係強化の必要性と、胆管がん問題などに代表される企業のリスク管理の重要性を挨拶の中で訴えられました。

岩橋昭氏の乾杯の発声で、料理とお酒を楽しみ和やかな懇談が始まりました。

今回の懇談会のテーマである企業のリスク管理については中川敏之副会長の進行で話し合いました。

胆管がん問題では、従業員に会社の経費負担でがん検診を受けてもらい健康への不安を払拭した会社や、産業医と共に職場の健康衛生管理を見直した会社がありました。

また換気の改善やクリーンルームの設置など職場環境の改善を図ったり、有機溶剤取扱主任者の選任を新たにを行った会社も数社ありました。

得意先へのリスク管理では売上が特定の会社に偏らない様に注意している、与信管理を強化していると発言された会社も多く見受けられました。

懇談会は活発な討論で大いに盛り上がり、午後8時高木茂男副会長の中締めで散会となりました。

2・4・6 班 合同懇談会

と き 12月7日金曜日 午後6時30分
 ところ かに道楽梅田店
 参 加 13名参加



12月7日(金)午後6時30分より、かに道楽梅田店に於いて2・4・6班の合同懇談会が13名の参加で開催された。

6班の(株)ロンド工房 荒川社長の司会で始まり、最初に松本会長が挨拶を行い本部報告・支部行事の連絡事項があった。また、衆議院議員総選挙前ということもあり、会長が思われた今年一年の世相を現す漢字として「乱」を上げられた。

2班の中外産業(株) 徳田社長の乾杯のご発声で、まさに乱世の時代を生き抜く、たくましい人達の集まりに乾杯と力強く始まり、かに料理を食べながら歓談に入った。

暫く宴が進み今回のテーマ「リスク管理」・「有機溶剤の管理」の話題にて、各社の意見発表へと移った。特に今年は胆管がんの話題が世間を賑わした影響もあり、各社「有機溶剤の管理」の話題に意見発表が集中した。

労働基準監督署が訪問に来た会社、健康診断にて確認した会社、管理セミナーに参加した会社、風評被害を受けた会社などの話があり、各社それぞれの対応策を発表され、管理には問題が無かったということ話をされた。

活発な意見交換と親睦を深め、午後8時30分に西田副会長の中締めでお開きとなった。

一貫したシステムと、お客様が十分に納得できるサービス体制でお応えします

制作から製版・印刷まで

Higher Capability & More Individuality

HIKAMI



ヒカミ写真製版株式会社

〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目20番10号

TEL.06-6451-7058 FAX.06-6451-7078

E-mail info@hikami-p.com URL http://www.hikami-p.com



株式会社 グーグロス

(旧 成協印刷株式会社)

CTP出力事業部

4/6全版サイズまでの出力が可能となりました。

デザイン

制作

編集

出力

快眠寝具のお買得アウトレット

<http://sysy.jp>

ふとんのスヤス屋

(楽天市場)

<http://www.rakuten.co.jp/sysy/>

〒531-0071 大阪市北区中津5丁目2番9号

TEL:06-6451-0578 FAX:06-6455-6560



コーナー



GF 会は有志で年2回ゴルフコンペを開催しています。
 今年度春は三木よかわ CC、
 秋は鳴尾 CC で行われました。



平成24年6月9日

優勝 大中英義
 準優勝 小林生男
 3位 宮田素次



平成24年12月1日

優勝 植村裕喜
 準優勝 大中英義
 3位 小林誠造

今年の秋の鳴尾 CC は、パー 70、コースレート 70.3 と非常に高難易度なコースで、特にグリーンは周りのガードバンカーに高低差があり、今では珍しい高麗芝の速いグリーンで、グリーン自体も小さく、球がよく転がり、なれない環境で皆様苦労されました。

バーディを取った方はなく、パーを取った方は 3 名、ワンオンの方は 2 名という結果で、その中でハンデに恵まれた方とローハンデの方、3名が上位となりました。
 なお、ベストグロススコアは春秋ともに大中氏でした。

ファミリーハイキング



5月27日(日)にファミリーハイキングを開催した。毎年11月に開催しているが、秋の懇親旅行と日程が近いので、今回は春のハイキングとなった。

当日は晴天になり、山の新緑を楽しもうと 19 名が阪神西宮駅に 9 時 45 分に集合。路線バスに乗り鷲林寺で下車。そこから約一時間半「奥池遊びの広場」へ向かってハイキングコースを歩いた。

秋に歩いている道も季節が変わると木の葉の色や空気、森が育っていく活力のある感じが感じられた。登りが続くと気温が高い為か直ぐにペースダウンしたが、木陰の涼しさと川のせせらぎが耳に心地よく響いた。

小学生に負けないう頑張り、12 時頃に「奥池遊びの広場」に到着。昼食のバーベキューの準備をいただいた厚生委員と合流し、小さなお子さんと車で来られた家族を含め、総勢 28 名で乾杯！ 到着してすぐビールとバーベキューがいただけて皆さん上機嫌。3 時頃まで日頃お話しすることが無い奥様やお父さんそっくりの子どもさんたちと炭火を囲みながら楽しいひと時を過ごすことが出来た。

2012年5月27日(日)
 参加者28名





2012年8月、大阪市淀川区塚本の「豚とん拍子」にて、若手会員による懇親会が開催された。参加したのは、株式会社高木新盛堂の高木雅章、株式会社谷口印刷の谷口和宏、株式会社啓文社の大中將寛、株式会社 Rond 工場の荒川翔太、の4名。

全員が会員の2世、3世であり、入社時期や年齢も近いことから交流を持とうと谷口氏の音頭により開催されたものである。

当日はお互い初対面の会員同士もいたが、近い環境にいるが意外とお互いの会社の業務を知らない、ということもあり、相互の事業における長所や悩みなどを情報交換し、今後のコラボレーションへの展開を期待させる内容であった。

紙媒体の需要減への危機感は皆が共有して持っており、特に啓文社で展開している AR 技術を利用した広告は IT 技術と紙媒体を融合させた新しいビジネスとして皆が興味をもっていた。

それぞれが持つ技術を生かしながら、時代にあったビジネスを興していけるよう互いに刺激合いながら業界を盛りあげていこうということで一致した。

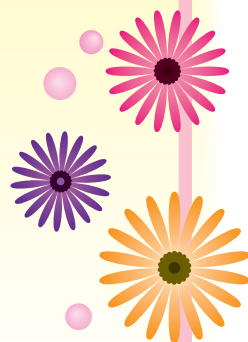
また、2世、3世であるが故の悩みなど、共有できる想いもあり、美味しい食事とお酒の力も働いて、夜遅くまで新鮮で有意義な議論が展開された。

今回は縁あって4名の参加からスタートしたが、近い年代、境遇の会員の方もまだまだ多くおられると思われる。ぜひ、次回はより多くの会員で懇親会を開催したい。

株式会社 Rond 工場 荒川翔太



次世代座談会



新入会員・賛助会員紹介

大阪福島印刷工業会は今年度下記の新入会員と賛助会員を迎えることができました。今後ともよろしくお願ひします。

新入会員

株式会社グーグロス 代表者 長瀬 直 様
大阪市北区中津 5-2-9

新入賛助会員

三和化学株式会社 代表者 武藤 就一 様
大阪市東成区深江北 2-15-1

- 帳票・伝票印刷分野での70年以上の豊富な経験と実績
- 大阪駅傍の自社工場による一貫生産体制
- ISO9001に基づく品質管理
- プライバシーマークに基づく個人情報管理

常にお客様にご満足して頂ける製品づくりに日々努力しております。

代表取締役 徳田 栄造

CI 中外産業株式会社
<http://www.chuugai.com>

本社 〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目18番7号
TEL.06(6451)5831 FAX.06(6451)7016
東京営業所 〒104-0033 東京都中央区新川2丁目2番1号707
TEL.03(3553)7400 FAX.03(3553)7401

新日本印刷はつねに最上級の回答をご提案します。

for the BEST SOLUTION

新日本印刷株式会社

代表取締役 松本 直樹

〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目16番22号
TEL.06-6458-3373 FAX.06-6458-3372

<http://www.sinnihon-p.co.jp>

なぜ、人材派遣はモトヤ？

それは、印刷関連業務に特化した
人材派遣・紹介を展開しているのは、
モトヤだけだから...

印刷関連業務のスタッフを
必要なときに必要な期間だけ派遣します

派遣職種

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

■ お問合せ モトヤ人材派遣部 ■
大阪 ☎(06)6261-1941
東京 ☎(03)3523-8719

株式会社 モトヤ 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)



平成24年度の活動

日頃より緑青会の活動にご協力を頂き、ありがとうございます。本年は、11月9日に「ものづくり委員会」と合同でMUDデザインセミナーをさせていただきます。ARセミナーを予定しております。皆様にも少しでもお役に立てるような勉強会や行事を企画しますので、よろしく願っています。

- 5月 総会 「石和川」
- 7月 研修旅行 「鳥取県」
- 11月 セミナー 「MUDデザインセミナー」
- 12月 忘年会 「ふく巻」
- 3月 セミナー 「ARセミナー」(予定)



研修旅行記

7月21日・22日に研修旅行に行きました。

当日は天気にも恵まれ、大阪駅・モーター学園前に集合し、貸切りのバスに乗りました。バスに乗ると以前、伊勢方面に旅行した時の運転手さんに今回も偶然乗せてもらうことになり、旅行がスタートしました。

一日目は倉吉で昼食に「名物もちしゃ



ぶ」を食べたあと、玉川沿いに並ぶ白壁土蔵群の建物を見ながら落ち着いた風情のある街並みを歩きました。その後、バスで一日目のメインである三徳山三佛寺に移動し、投入堂をめざして登山の開始です。三徳山は修行の山といわれるだけあり、岩やクサリを持ってよじ登っていくようなアスレチック登山でした。昨年の富士登山よりも山道は険しくハードなものでした。文殊堂や地藏堂をすぎると、投

入堂の姿が見えてきました。険しい道をさらに進み、断崖絶壁に建つ投入堂を見て、その神秘的な姿に魅了されました。三徳山を下山したあと、宿泊先の望湖楼に到着し、湖上に浮かぶ露天風呂に入り、美味しい食事をいただきながら親睦を深めました。

二日目は早朝より、鳥取砂丘にてパラグライダーを体験しました。インストラクターから装着や操作のしかたを教えてもらい、ついに飛ぶことになりました。私自身は初体験で恐怖心いっぱいでしたが、パラグライダーを背負って精一杯走り、丘から足が離れた瞬間、きれいな空と海が目の前に広がり、爽快な気分になりました。何度も飛んでみたいそんな気持ちでしたが着陸後、パラグライダーを背負って丘を上がるのは、かなりハードでしたが充実した体験でした。

今回の旅行は二日間とも盛り沢山な体験でしたが、とても充実した旅行ができたと思います。これからも楽しい企画をいたしますので、ご参加をお待ちしております。

◇ 総務だより ◇ (役員会・委員会・全体会議報告)

1月25日(水)	三役会 / る主人	6名	来期人選、委員長会議など
2月22日(水)	三役会 / る主人	6名	24年度事業計画・予算など
3月7日(水)	三役、役員、委員長会議 / ホテル阪神	12名	会長選出承認・事業計画など
3月28日(水)	三役会 / る主人	7名	総会、事業計画など
4月12日(木)	全体会議 / ホテル阪神	22名	総会など
5月16日(水)	三役、委員長会議 / ホテル阪神	9名	各委員会事業計画など
6月13日(水)	三役会 / る主人	5名	北親合同セミナー、ビアパーティなど
7月25日(水)	三役会 / る主人	5名	プリオ、緑陰講座など
9月19日(水)	三役会 / る主人	5名	胆管がん、全体会議、旅行など
10月17日(水)	全体会議 / ホテル阪神	15名	ホームページ、ピーマン5、報告事項など
11月7日(水)	三役会 / る主人	6名	ものづくり委員会、班別懇談会、ピーマン5など
12月21日(金)	三役会 / る主人	6名	新年互礼会など